

(令和7年度予算分) 地域少子化対策重点推進交付金 実施計画書 (都道府県分) 個票

自治体名 福岡県

本事業の担当部局名 福祉こども政策部こども未来課

事業メニュー	ライフデザイン・結婚支援重点推進事業							
区分	重点メニュー							
関連事業メニュー	1.2.2 若い世代の描くライフデザイン支援							
個別事業名	未来の家庭を築く若者の育成・支援事業					新規/継続 (一般財源での 実施も含む)	継続	
実施期間	令和8年4月1日		～	令和9年3月31日		事業開始年度	平成27年度	
総事業費(A)(円)	20,495,624		寄付金その他の収入予定額(B)(円)	0		差引額(A-B)(円)	20,495,624	
対象経費支出予定額(円) ※補助率を乗じる前の額	20,495,624							
費用内訳(円)	区分	諸謝金	賃金	報償費	旅費	需用費	役務費	
	総事業費	0	0	330,000	200,520	0	0	
	対象経費支出予定額	0	0	330,000	200,520	0	0	
	対象外経費支出予定額	0	0	0	0	0	0	
	区分	委託料	使用料及び賃借料	負担金	補助金		計	
	総事業費	19,848,614	116,490	0	0		20,495,624	
	対象経費支出予定額	19,848,614	116,490	0	0		20,495,624	
	対象外経費支出予定額	0	0	0	0		0	
	○	※上記対象経費支出予定額に本交付金の対象外となる経費は含まれていない。						
	自治体における少子化対策の全体像及びその中での本個別事業の位置付け	<p>&lt;自治体における少子化対策の全体像&gt;※全事業共通</p> <p>過年度に引き続き、有配偶率の低下とそれに伴う出生数や合計特殊出生率の低下に歯止めをかけるべく、出会いの場の創出やライフデザイン支援を重点的に行うほか、子育て応援の気運醸成等を実施する。</p> <p>令和5年度に実施した「県民意識調査」によると、「一生結婚するつもりはない」との回答は約2割で、大半の独身者が結婚を希望している。</p> <p>未婚化・晩婚化の進行に歯止めをかけ、若い世代の結婚・出産・子育ての希望をかなえるため、ライフデザイン支援や出会い・結婚応援をさらに拡充する必要がある。</p> <p>&lt;本個別事業の位置付け&gt;</p> <p>「福岡県こども計画」において、施策の柱として「IV 結婚・子育ての希望をかなえ、子どもを安心して産み育てることができるための支援」を掲げており、「1 次代の親の育成」において、若い世代が結婚や子育てについて理解を深める活動を促進しているところである。本個別事業はその一環として、教育現場と連携した若い世代のライフプラン形成支援やライフプラン知識の啓発、県内市町村や出会い応援団体と連携した結婚支援の取組みを展開していくもの。</p>						
番号	項目	内容						
1	トータルライフプランセミナーの開催	<p>大学等と連携(県は講師の調整や各大学等からのセミナー内容に関する意見聴取・企画提案等を担当、各大学等はセミナー会場の調整・提供や学生への広報等を担当)して、学生を対象に、「働くこと」、「結婚すること」、「産み育てること」を自分自身のこととして捉えさせ、人生をトータルに考えさせるセミナーを開催する。</p> <p>セミナーの開催にあたっては、令和7年度に作成した電子教材なども活用し、これまで未実施の大学等においてライフプラン教育実施の意義・必要性の普及啓発をさらに推進し、将来のライフデザインを希望どおりに描きかけしていく。</p> <p>【セミナー概要】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・対象 大学生、短大生、専門学校生等</li> <li>・回数 15回</li> <li>・定員 各回20名程度</li> <li>・内容 有識者による講話、大学生による少子化対策等に関する研究発表、グループワーク等</li> </ul> <p>※様々な手法や内容で開催することが可能であることを大学等に周知・提案し、要望に応じて動画等活用も提案していく。</p>						

個別事業の内容	2	<p>ステップアップセミナーの開催</p> <p>出会い応援団体(商工会議所、商工会、JC、JA、株式会社等)と連携(県は講師の調整や各団体からのセミナー内容に関する意見聴取・企画提案等を担当、各団体はセミナー会場の調整・提供や住民・職員等への広報等を担当)して、独身者を対象に、異性との交流が苦手な者や出会いイベント参加に戸惑う独身者等をサポートするためのセミナーを開催し、イベントへの参加を更に促進し、イベントの成果向上につなげる。ただし、イベント未実施団体については、イベント開催のノウハウがないため、県がサポートを行い、団体における自発的なイベント開催につなげていく。</p> <p>セミナーの開催にあたっては、県内各地域において開催回数に差異のないよう広く開催するため、複数市町村と連携した出会いイベントと併せてセミナーを開催するなどして展開していく。</p> <p>【セミナー概要】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・対象 主に20代・30代の独身者</li> <li>・回数 35回(対面式での開催:福岡12回、北九州3回、筑豊5回、筑後5回、オンラインでの開催10回(動画視聴での開催を含む)を想定)</li> <li>・定員 各回20名(オンラインでの開催は10名)程度</li> <li>・内容 有識者による講話、グループワーク、実践講座(コミュニケーションセミナー等)</li> </ul> <p>※様々な手法や内容で開催することが可能であることを団体等に周知・提案し、団体等の要望に柔軟に対応していく。</p> <p>【コーディネーター(両セミナー共通)の業務内容】</p> <p>※委託により実施(委託料は積算内訳書のとおり)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・開催団体の募集・開拓・選定業務</li> <li>・講師の選定・連絡調整業務</li> <li>・日程・会場等の設定業務</li> <li>・セミナー内容に係る大学等、学生、企業・団体、講師との調整業務</li> <li>・広報、参加者の募集・取りまとめ業務(トータルライフプランセミナーは県内の大学等230箇所幅広く開催案内を送付、ステップアップセミナーは参加者募集のチラシを作成し、市町村や企業・団体等の窓口で配架する。配付内訳 市町村:3,000部、県内の企業・団体:17,000部)</li> <li>・当日の運営業務</li> <li>・業務報告、会計報告</li> </ul>
	3	<p>ライフプラン知識の啓発</p> <p>これまで実施してきたライフプランセミナーに加えて、より幅広い若い世代が、将来の結婚・出産・子育て・ワークライフバランス等のライフイベントに対応できる知識・情報を習得することにより、希望をもってライフデザインを描けるよう、適切な時期に必要な知識や情報を得られる動画を年代別(高校生・大学生・社会人(20代、30代))、テーマ別に作成し、啓発活動を行う。</p> <p>①ショート動画の作成</p> <p>【テーマ】①結婚・妊娠・出産、②仕事と子育て</p> <p>【構成】3分動画を年代別、テーマ別に8本作成</p> <p>②啓発動画配信</p> <p>学校や企業等内での視聴のほか、若年層に広く視聴してもらうため、SNS等での動画配信による効果的なプロモーションを実施</p>
<p>&lt;過年度の本個別事業で浮かび上がった課題の分析及びそれに対する取組(ステップアップ)&gt;</p> <p>ライフプランセミナーの開催回数や参加者数は増加傾向にあるものの、開催回数に限りがあり、まだライフデザインについて考えるきっかけを得られていない若者も多く存在する。そのため、より幅広い若い世代が、将来の結婚・出産・子育て・ワークライフバランス等のライフイベントに対応できる知識・情報を習得することにより、希望をもってライフデザインを描けるよう、適切な時期に必要な知識や情報を得られる動画を年代別(高校生・大学生・社会人(20代、30代))、テーマ別に作成し、啓発活動を行う。</p>		

少子化対策全体の重要業績評価指標(KPI)及び定量的成果目標 ※全事業共通	KPI項目		単位	目標値(時点)	現状値(時点)
	合計特殊出生率の上昇		%	1.26以上 (R11年)	1.22 (R6年)
参考指標 ※全事業共通	項目		単位	直近の実績値(時点)	
	合計特殊出生率			1.22 (R6年)	
	婚姻件数		件	21,033 (R6年)	
	婚姻率			4.2 (R6年)	
個別事業の重要業績評価指標(KPI)及び定量的成果目標	KPI項目		単位	目標値(時点)	現状値(時点)
	番号	項目			
	(アウトプット)				
	①	ライフプランセミナー参加人数	人	300 (R8年度)	802 (R7.12月)
	②	ステップアップセミナー参加人数	人	600 (R8年度)	331 (R7.12月)
	③				
	④				
	⑤				
	(アウトカム)				
	①	交付金事業に対する事業対象者(住民等)の満足度(該当事業に限る。)	%	—	—
	②	希望どおりの結婚に向けて後押ししてくれたと感じた人の割合(該当事業に限る。)	%	—	—
	③	結婚、妊娠・出産、子育てに前向きになったと感じた人の割合(該当事業に限る。)	%	—	—
	④	自らの人生設計(ライフプラン)について、考えるきっかけとなった参加者の割合	%	85 (R8年度)	85 (R7.12月)
⑤	婚活に対し、自信がついた参加者の割合	%	75 (R8年度)	94 (R7.12月)	
⑥	自らのライフプラン意識が動画視聴前より明確になった割合	%	88 (R8年度)	—	
⑦					
⑧					

(参考) 積算内訳書

1. 自治体名	福岡県	
2. 個票番号・個別事業名	④	未来の家庭を築く若者の育成・支援事業

3. 本個別事業の寄付金その他の収入及びその内訳

No	収入区分	収入区分毎の内訳	寄付金その他の収入予定額 (円)
1			
2			
3			
4			
5			
計			0

4. 本個別事業に要する費用及びその内訳

No	経費区分	経費区分毎の内訳	総事業費 (円)	対象経費支出予定額	
				対象経費支出予定額	対象外経費支出予定額
1		①トータルライフプランセミナーの開催			
2	委託料	講師謝金 (64,250円×15回)	963,750	963,750	
3	委託料	講師旅費 (3,240円×15回)	48,600	48,600	
4	委託料	コーディネータ費 ※個別事業の内容2に記載の業務を行う	2,470,094	2,470,094	
5	委託料	コーディネータ費旅費 (3,240円×15回)	48,600	48,600	
6	委託料	消費税	353,104	353,104	
7		②ステップアップセミナーの開催			
8	委託料	講師謝金 (51,400円×35回)	1,799,000	1,799,000	
9	委託料	講師旅費 (3,240円×35回)	113,400	113,400	
10	委託料	コーディネータ費 ※個別事業の内容2に記載の業務を行う	2,569,179	2,569,179	
11	委託料	コーディネータ費旅費 (3,240円×35回)	113,400	113,400	
12	委託料	広報経費	250,000	250,000	
13	委託料	消費税	484,497	484,497	
14		③ライフプラン知識の啓発			
15	報償費	検討委員会 有識者謝金 (11,300円×3回×8名)	271,200	271,200	
16	報償費	検討委員会 全体監修者謝金 (19,600円×3回×1名)	58,800	58,800	
17	旅費	検討委員会 有識者交通費 (2,200円×3回×8名)	52,800	52,800	
18	旅費	検討委員会 全体監修者交通費 (49,240円×3回×1名)	147,720	147,720	
19	委託料	検討委員会参加人件費 (2,570円×3回×2名×2時間)	30,840	30,840	
20	委託料	検討会参加交通費 (2,200円×3回×2名)	13,200	13,200	
21	委託料	検討委員会運営費 (資料準備等)	8,950	8,950	
22	委託料	動画制作 (315,000円×8本×1.1)	2,772,000	2,772,000	
23	委託料	企画・出演料 (1,700,000円×1.1)	1,870,000	1,870,000	
24	委託料	広告費 (1,800,000円×3か月×1.1)	5,940,000	5,940,000	
25	使用料及び賃借料	会場借上料 (38,830円×3回)	116,490	116,490	
計			20,495,624	20,495,624	0

(経費区分ごとの合計)

区分	諸謝金	賃金	報償費	旅費	需用費	役務費
総事業費	0	0	330,000	200,520	0	0
対象経費支出予定額	0	0	330,000	200,520	0	0
対象外経費支出予定額	0	0	0	0	0	0
区分	委託料	使用料及び賃借料	負担金	補助金	計	
総事業費	19,848,614	116,490	0	0	20,495,624	
対象経費支出予定額	19,848,614	116,490	0	0	20,495,624	
対象外経費支出予定額	0	0	0	0	0	

(参考) 結婚支援センター及び結婚支援事業者の登録優待費用の内訳

(単位: 円、人)

番号	登録優待方法	1人当たり登録優待額(A)	登録優待予定人数(B)	諸経費(C)	合計(A×B+C)
1					
2					0
3					

※1人当たり登録優待額を複数設定する場合は、それぞれについて記入すること。